

有効期間満了： 2012年4月30日

案件名	「2011 サン・クロレラ クラシックゴルフトーナメント」における カーボン・オフセット
申請者	株式会社サン・クロレラ
案件の概要	<p>サン・クロレラ クラシックとは2000年に開始し、2004年より小樽カントリー倶楽部で開催されるゴルフトーナメントであり、環境配慮を促すゴルフトーナメントとしてカーボン・オフセットを実施するもの。バウンダリについては会場電力使用量やギャラリーバス・ゴミ収集車の運送、運営者の移動、印刷配布物等を設定し、26t-CO₂の排出量をJ-VERを用いてオフセットすることを想定している。</p> <p>このJ-VERで用いる排出権は、サン・クロレラが北海道釧路湿原を一望する土地でシラカバの森を育て、間伐をして適正に森の健康を管理し、温室効果ガスの吸収率を継続的に増大させる取り組みから生み出されたものである。</p>
認証区分・タイミング	I-2 会議・イベント開催オフセット オフセット予定認証
カーボン・オフセットの 主体（帰属先）	サン・クロレラ クラシック 大会事務局
算定範囲	サン・クロレラ クラシックはゴルフトーナメント運営、大会関連制作物・広報関係、ゴルフトーナメントギャラリーの移動から構築され、そのうちゴルフトーナメント運営大会関連制作物・広報関係と運営者の移動を算定範囲とする。
オフセット量 / 算定排出量	33 t-CO ₂ / 32, 237. 38kg-CO ₂
クレジット種別	J-VER
プロジェクト名	釧路湿原におけるサン・クロレラ社有シラカバ林の森林吸収プロジェクト
無効化日	2012年 3月 26日
情報公開	<p>【カーボン・オフセットの仕組みの説明】</p> <p>カーボン・オフセットとは、個人や企業活動により排出する温室効果ガス排出量を認識し、それを削減する努力を行い、それでも削減しきれない温室効果ガス排出量の全部または一部を、別の場所での排出削減・吸収量で埋め合わせ（相殺）する仕組みである。</p> <p>【地球温暖化対策の喫緊性の説明】</p> <p>地球温暖化に関する影響は、世界各地で起こっている砂漠化や海水温・海面の上昇など、かなり脅威なものであった。しかし日本で暮らす私たちは、それらをなかなか身近に感じられず、TVの中のどこか遠い国の出来事のように感じてしまう側面も否定できなかった。</p>

近年、記録的な猛暑が続き、ゲリラ豪雨の名で知られる降雨が観測され、私たちの身近な所まで地球温暖化を感じるようになった。天変地異が我々の地球全体で起こっている現実を踏まえ、各自が環境問題に意識を向け、一歩でも取組みはじめる事が急務となっている。このイベントでの呼びかけの様な啓蒙活動を通じて、地球温暖化が「待ったなし」であると誰もが身近に感じ、一人一人が地球温暖化防止、低炭素社会実現の為に今出来る行動を実施していかなければならない日は、「いつか近い将来」ではなく「今、この時」なのである。

【カーボン・オフセット商品等提供主体の削減努力】

- ・クールビズ冷房時室温28℃、夏季軽装の実施および、ウォームビズ暖房時20℃の推奨
- ・蛍光灯の間引きを実施、電気使用の大幅な削減を達成し、継続して活動中。
- ・リサイクル可能な文房具の回収、データ化できる書類を整理しファイルを再利用するリユース活動開始
- ・紙資源の無駄遣いを減らすため裏紙/両面印刷、モノクロ印刷の社内推奨開始
- ・焼却処分していた事業ごみをダンボール、古紙、新聞と分別し資源ごみとしてリサイクル
- ・ペットボトルのキャップを集め資源リサイクルするとともにエコキャップ推進協会に協力

【消費者（参加者）の削減努力の促進に関する情報】

- ・ブースでの環境教育の啓蒙パネル展示
- ・ゴミの分別回収の呼びかけ
- ・ギャラリーに対する公共交通機関利用の呼びかけ

【オフセットの対象とする活動、期間、人数、距離等】

ギャラリーバス運営、会場電力使用、廃棄物運搬・処理、印刷物、運営者の移動に伴い発生するCO2排出量を対象とする。期間は前準備を含め2011年7月26日～31日を対象の期間とする。

【対象とする活動に伴う排出量とオフセット量】

対象とする活動に伴う排出量 32,237.38kg-CO2
オフセット量 33t-CO2

【算定の根拠としたガイドライン名または算定式等】

CO2排出量は環境省のGHG排出算定方法ガイドラインに基づき算定する。

有効期間満了： 2012 年 4 月 30 日

<使用予定クレジット情報>

【クレジットの種類】

J-VER

【クレジットの認証プログラム（制度）名】

オフセット・クレジット（J-VER）制度

【クレジットの調達状況】

2012 年 3 月 21 日調達

【クレジットの無効化方法】

無効化は、三菱 UFJ リースを通じて、オフセット・クレジット登録簿の無効化口座へ移転。2012 年 3 月 26 日無効化完了

【クレジット調達期限・通知方法】

サン・クロレラクラシックの WEB サイトにて通知する。

【プロジェクト名】

釧路湿原におけるサン・クロレラ社有シラカバ林の森林吸収プロジェクト

【プロジェクト実施国・実施地域】

日本・北海道

【プロジェクトタイプ】

R001 森林経営活動による CO2 吸収量の増大（間伐促進型プロジェクト）

【プロジェクト概要】

クロレラを通じて健康な暮らしといきいきとした社会づくりを目指すサン・クロレラが、北海道釧路湿原を一望するシラカバの森を育て、温室効果ガスの吸収率を継続的に増大させる取組みです。

【プロジェクト期間】

2010 年 4 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日（予定）

【プロジェクトの排出削減・吸収量】

273 (t-CO2/年)

有効期間満了： 2012 年 4 月 30 日

	<p>【カーボン・オフセットの主体】 サン・クロレラクラシック大会事務局</p>
--	---